

2016年9月1日

2016 SUPER GT第6戦鈴鹿

Team TAISAN SARD - #26 TAISAN SARD FJ AUDI R8

伝統の鈴鹿1000kmで意地の20位完走を果たす



8月28日(日) SUPER GT第6戦「45th INTERNATIONAL SUZUKA 1000km」の決勝が行われ、GT300クラスに参加したTeam TAISAN SARD - #26 TAISAN SARD FJ AUDI R8 は、公式予選Q1で元嶋選手がハード系タイヤで今季最高位の6位で突破と快挙を果たす。僅差のQ2で密山選手が奮闘するも悔しい13位に。決勝はQ1で速さを見せた元嶋選手からスタート。混戦の中で左リアを当てられ2周を終え緊急ピットイン。最下位に後退してしまう不運となった。ここから負の連鎖が続いてしまい、リペアで再度16周目(L16)緊急ピット、L35元嶋選手から密山選手に交代時もピット修復作業に時間を費やし、L52燃料補給違反でドライブスルー消化に。L58密山選手から今回の助っ人である中野信治選手に交代。短い慣熟時間の中で流石の走りを見せた。L71ピット作業違反でドライブスルーと負の連鎖は続いたが、ドライバーが粘りの走行を続けて落ち着きを取り戻し、上位を追いかけていった。脱落する車両を尻目に確実に周回を重ねていき、L84中野→元嶋選手、L121元嶋→中野選手、L140中野→元嶋選手と連続してつないで、レース前半の負の連鎖を吹き飛ばす、意地の20位完走を果たした。Team TAISAN SARD - #26 TAISAN SARD FJ AUDI R8は、ドライバーポイント獲得ならず、チームポイント1点獲得の共にランキング18位となった。次のタイ戦はスキップして、シリーズ最終戦となるもてぎでの2レースにすべてを注ぎ込む。

■Team TAISAN SARD：SUPER GT第6戦鈴鹿（GT300クラス）結果

- ・決勝レース : 20位 (156周: 5:46'01.906、ベスト2分01秒737: 元嶋)
ドライバーポイント0点獲得 (ランキング18位: 計3点) チームポイント1点獲得 (ランキング18位: 計12点)

①1stステイト	L1-35	元嶋 佑弥	P27	Stint Best Lap: 2'02.104 (L31)
②2ndステイト	L36-58	密山 祥吾	P27	Stint Best Lap: 2'04.959 (L48)
③3rdステイト	L59-84	中野 信治	P26	Stint Best Lap: 2'03.810 (L76)
④4thステイト	L85-120	元嶋 佑弥	P24	Stint Best Lap: 2'02.596 (L110)
⑤5thステイト	L121-140	中野 信治	P22	Stint Best Lap: 2'03.163 (L126)
⑥6thステイト	L141-155	元嶋 佑弥	P20	Stint Best Lap: 2'01.737 (L144) Race Best Lap

- ・公式予選Q2 : 13位 (ベスト2分00秒235: 密山)
- ・公式予選Q1 : 6位 (ベスト1分59秒179: 元嶋)
- ・公式練習走行 : 8位 (ベスト2分00秒001: 元嶋)

車両名 : TAISAN SARD FJ AUDI R8 ゼッケンNo.26
 ドライバー : 密山 祥吾 (1976年12月8日生: 39歳) : 元嶋 佑弥 (1991年4月10日生: 24歳)
 : 中野 信治 (1971年4月1日生: 45歳)

■情報参照先

- サード公式ウェブサイト : <http://www.sard.co.jp>
- SUPER GT公式サイト : <http://supergt.net/jp/>
- 本件に関するお問い合わせ先: サード広報担当: 宮本 e-mail: media@sard.co.jp